

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和4年9月1日 至 令和5年8月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人こぐま会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県田川市弓削田1740番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成24年11月 8日

(4) 設立登記年月日 平成24年11月21日

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|-------|-------|---------------|
| 理 事 長 | 原 健 | たけ歯科こども歯科 管理者 |
| 理 事 | 原 友子 | |
| 同 | 原 ゆり | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 監 事 | 緒方 清香 | |
| 同 | | |
| 評 議 員 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

| 種 類 | 施設の名称 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|-----|-----------|---------------|-------|
| 診療所 | たけ歯科こども歯科 | 福岡県田川市弓削田1740 | |

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|---------|---------|-----|
| なし | | |
| | | |

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

| 種 類 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|-----|---------|-----|
| なし | | |
| | | |

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4 年10月19日 令和4年度決算の決定

令和5 年 8月24日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 医療法人こぐま会

※医療法人整理番号

所在地 福岡県田川市弓削田 1 7 4 0

財 産 目 録

(令和 5年 8月31日現在)

| | |
|------------|-----------|
| 1. 資 産 額 | 47,103 千円 |
| 2. 負 債 額 | 32,332 千円 |
| 3. 純 資 産 額 | 14,771 千円 |

(内 訳)

(単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|--------|
| A 流 動 資 産 | 38,128 |
| B 固 定 資 産 | 8,975 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 47,103 |
| D 負 債 合 計 | 32,332 |
| E 純 資 産 (C - D) | 14,771 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 こぐま会

※医療法人整理番号

所在地 田川市弓削田 1 7 4 0

貸 借 対 照 表

(令和5年 8月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|--------|--------------|--------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 38,128 | I 流 動 負 債 | 32,332 |
| II 固 定 資 産 | 8,975 | II 固 定 負 債 | 0 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 6,511 | (うち医療機関債) | 0 |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 2,324 | 負 債 合 計 | 32,332 |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 140 | 純 資 産 の 部 | |
| | | 科 目 | 金 額 |
| | | I 基 金 | 11,081 |
| | | II 積 立 金 | 3,690 |
| | | 1 代 替 基 金 | 0 |
| | | 2 繰越利益積立金 | 3,690 |
| | | III 評価・換算差額等 | 0 |
| | | 純 資 産 合 計 | 14,771 |
| 資 産 合 計 | 47,103 | 負債・純資産合計 | 47,103 |

様式 4－2

法人名医療法人こぐま会

※医療法人整理番号

所在地福岡県田川市弓削田1740

損 益 計 算 書
(自 令和4年9月1日 至 令和5年8月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|---------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 122,913 |
| 2 事業費用 | 130,820 |
| 本来業務事業損失 | 7,907 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 0 |
| 2 事業費用 | 0 |
| 附帯業務事業利益 | 0 |
| 事業損失 | 7,907 |
| II 事業外収益 | 530 |
| III 事業外費用 | 0 |
| 経常損失 | 7,377 |
| IV 特別利益 | 131 |
| V 特別損失 | 0 |
| 税引前当期純損失 | 7,246 |
| 法人税等 | 71 |
| 当期純損失 | 7,317 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人こぐま会
所在地 福岡県田川市弓削田1740

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

| 種類 | 名称 | 所在地 | 総資産額 (千円) | 事業の内容 | 関係事業者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|------|----|-----|--------------|-------|---------------|-------|--------------|----|--------------|
| 該当なし | | | | | | | | | |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

| 種類 | 氏名 | 職業 | 関係事業者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|----|-----|------|---------------|-------|----------------------|-------|--------------|
| 役員 | 原 健 | 歯科医師 | 当法人代表理事 | 金銭の借入 | 借入7,679千円 返済617千円 | 短期借入金 | 23,029 |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 こぐま会
理事長 原 健 殿

私（注１）は、医療法人こぐま会の令和４年会計年度（令和４年９月１日から令和５年８月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）、関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- （１）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （２）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （３）計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （４）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和５年 １０月 １３日

医療法人 こぐま会

監 事 緒方 清香 印

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。